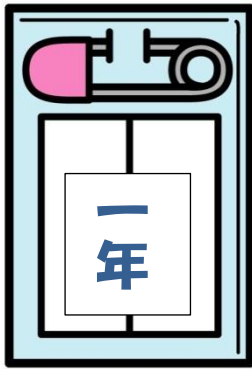


教科書の中から...

いただきます

3月



あかりをつけましょ

ほんぽりに

お花をあげましょ

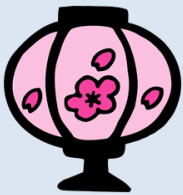
桃の花

五人ばやし

笛太鼓

今日はたのしい

ひな祭り



ひなまつり



かんれんこんだて 関連献立 ごもく 五目ちらし寿司 ずし 牛乳 ぎゅうにゅう ししゃもの唐揚げ からあ 菜の花 な はな あえ ひな祭りデザート

3月3日はひな祭りで、女の子の健やかな成長を願う行事です。桃の節句とも呼ばれ、雛人形を飾り、桃の花、白酒、菱餅、あられなどを供える風習があります。

桃の花は、魔除けの力があるといわれ、桃の花を飾り、桃の花を浮かべた酒をのみ、桃の葉を入れたお風呂に入ること、安全で健康にさせるようにと願いました。また、ひし餅の三色は、ピンク(桃の花)・白(雪)・緑(新しい芽)で春を表すといわれています。

教科書には載っていない...

身近な食品の話

3月



平成 25年3月 日()

献立

五目ちらし寿司 牛乳 ししゃもの唐揚げ 菜の花あえ ひな祭りデザート

ひな祭り

由来

平安時代に中国から伝来の行事と日本の「ひな遊び」が結びついてできたといわれています。毎年3月3日に、女の子が美しく成長し、災難を払い末永く幸せになれるように祈り、祝います。

『ひな祭り』は、桃の節句、上巳（じょうし）の節句、弥生の節句ともいわれています。



お供え物

- 桃の花、白酒
- ひしもち
- ひなあられ
- ハマグリのお吸い物
などです。



ちらし寿司

えび（長生き）、れんこん（見通しがきく）、豆（健康でまめに働ける）など縁起のいい具が祝いの席にふさわしく、三つ葉、卵、人参などの華やかな彩りが食卓に春を呼んでくれるため、ひな祭りの定番メニューとなりました。

ひしもち

ひしもちは三色ですね。緑は若草、白は残雪で、ピンクは桃の花ということで、春の訪れをあらわす縁起物の一つとされており、「雪が溶けて、草が芽生え、花が咲く」という意味を含んでいます。

とっておきの話 雛人形の位置

関東と京都ではお内裏様とお雛様の位置が逆になります。日本古来の「左が上位」とする考え方から、お内裏様が（人形の方からみて）左側、お雛様は右側でした。ところが、明治の文明開化で日本も西洋式に習い、大正天皇が即位式で右に立ったことから、以降はそれが皇室の伝統となり現在に至っているのだそうです。

